



平成 23 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 中日本鑄工株式会社
代表者名 取締役社長 鳥居 祥 雄
(コード番号 6439 名証第 2 部)
問合せ先 取締役総務部長 早川 潔
(TEL. 0563-55-4477)

平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間の予想値と実績値との差異 および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 8 月 10 日に公表いたしました平成 24 年 3 月期第 2 四半期業績予想数値と、本日公表いたしました当該累計期間の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 8 月 10 日に公表いたしました平成 24 年 3 月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	2,040	30	35	25	1.32
実績値 (B)	2,263	63	77	78	4.11
増減額 (B-A)	223	33	42	53	—
増減率 (%)	10.9	113.1	122.1	212.1	—

2. 平成 24 年 3 月期業績予想の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	4,300	150	180	160	8.43
今回修正予想 (B)	4,650	155	185	165	8.70
増減額 (B-A)	350	5	5	5	—
増減率 (%)	8.1	3.3	2.8	3.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	3,702	41	78	100	5.30

3. 差異の理由

当第 2 四半期累計期間の業績につきましては、売上高・経常利益および当期純利益ともに当初の予想を上回りました。これは当社が取扱う鑄物製品（油圧部品・自動車部品）が予想以上に堅調に回復したこと、また、生産性向上およびコスト削減効果が主たる要因であります。通期につきましては、為替市場による円高、鑄物材料価格等不透明な環境ではありますが、収益改善策の継続、第 2 四半期累計期間の業績の好転を含め、修正いたします。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上